

地域密着型スポーツチームが地域住民及びファンに与える心理的影響 —BCリーグ信濃グランセローズ観戦者に注目して—

Emotional Effects on Residents and Fans by Community-based Sport Teams: Focused on Spectators of SHINANO Grandserows

1K05B071

岸 翔子

指導教員

主査 作野誠一先生

副査 木村和彦先生

【緒言】

近年様々なスポーツの世界において「地域密着」という概念が定着しつつある。従来スポーツチームは親企業の経済的なバックアップを前提としたチーム運営が行われていた。しかし、近年では親企業の業績悪化などに伴い、チームは親企業に依存せずに地域住民をファンとして取り込んだ地域に根差した運営を迫られるようになり、地域密着型のスポーツチームはJリーグやプロ野球の世界において急速に広がっている。

しかし、スポーツの世界に最初に地域密着という概念を持ち込んだJリーグさえも地域密着という言葉に対して具体的な定義を与えたことはない。また、多くの先行研究においてスポーツチームやスポーツイベントは地域に様々な影響を与えると指摘されているにも関わらず、実際にそうしたスポーツが地域に与える影響を実証した研究というのは少ないのが現状である。

そこで、本研究では野球独立リーグであるBCリーグの信濃グランセローズ観戦者に注目して調査・研究を行う。研究目的は「地域密着」という言葉に独自の定義づけをしたうえで、第1に、地域住民及びファンが地域密着を掲げるチームやその地域密着活動に対してどのような評価をしているのかを明らかにすること、第2に、地域密着型チームが地域住民及びファンにもたらす心理的な影響をプラスの側面とマイナスの側面の双方から明らかにすること、そして第3に、地域住民及びファンの観戦理由や、上記の球団に対する評価ならびに心理的影響が居住地やファンと非ファン、

性別によってどのような差が見られるかを検証することである。

【研究方法】

本研究ではBCリーグ信濃グランセローズ公式戦の観戦者を対象に直接配布回収によるアンケート調査を行った。調査では観戦者の個人的な属性や観戦関連要因の他に観戦者の観戦理由、球団に対する評価、心理的影響を問い、それぞれの結果について分析を行った。

【結果及び考察】

今回の調査では、観戦者は信濃グランセローズやグランセローズが地域にあることによって受ける心理的な影響に対して概ね肯定的であることが明らかになった。観戦者の特性としては、試合が開催された中野市を中心に球場までの所要時間が比較的短い観戦者の割合が高かった。また観戦者の観戦理由に関してはチームや地域に関連した項目において高い得点を示した。

観戦者の信濃グランセローズに対する評価を問う項目では観戦者は総じて球団や球団の地域密着活動に対して好意的で、グランセローズが目指す地域に根差した球団の姿勢は地域住民及びファンに受け入れられているようである。

観戦者の受ける心理的影響に関しては、プラスの影響に対してポジティブな回答が多く得られた。

一方でマイナスの影響に対してはそれほど実感がないようである。このことから観戦者の信濃

グランセローズに対する肯定的な評価が明らかとなった。

【結論】

今後は長期的・安定的なチーム経営を見据え、若い世代の観戦者を増やすための施策が求められる。また、信濃グランセローズは都市とは異なり人口のそれほど多くない長野県をホームタウンとしており、観戦者の誘致距離が比較的近かったことから、地域住民にいかに繰り返し球場に足を運んでもらうかが観戦者確保の重要なカギとなる。

そして、スポーツチームが地域密着を掲げる理

由の一つとして、地域に社会的・経済的に貢献するという地域貢献的な意義があるが、信濃グランセローズのような小規模なチームにとって地域に対し経済的な貢献をすることは困難である。そのため、子どもたちの夢の醸成、地域の知名度・イメージアップなどといった地域に対する社会的な貢献が今後求められてくるであろう。

地域住民が信濃グランセローズに対し、地元球団だからという理由だけではなく、プラスアルファの価値を感じてもらうことが、今後チームが長期的に地域に根差し、地域住民に支え続けてもらうために必要であると考ええる。